

活動継続のために活用できる支援事業等の紹介

■未来につなげる「くまもとの中山間地域農業」 支援策逆引き集

<令和3年（2021年）6月版>

「中山間地域等における魅力と活力あふれる持続可能な農村づくり」のための様々な支援メニューをまとめたものです（毎年、内容を更新しています）。

熊本県のHPからダウンロードできます。

<https://furusato.pref.kumamoto.jp/kiji003102/index.html>



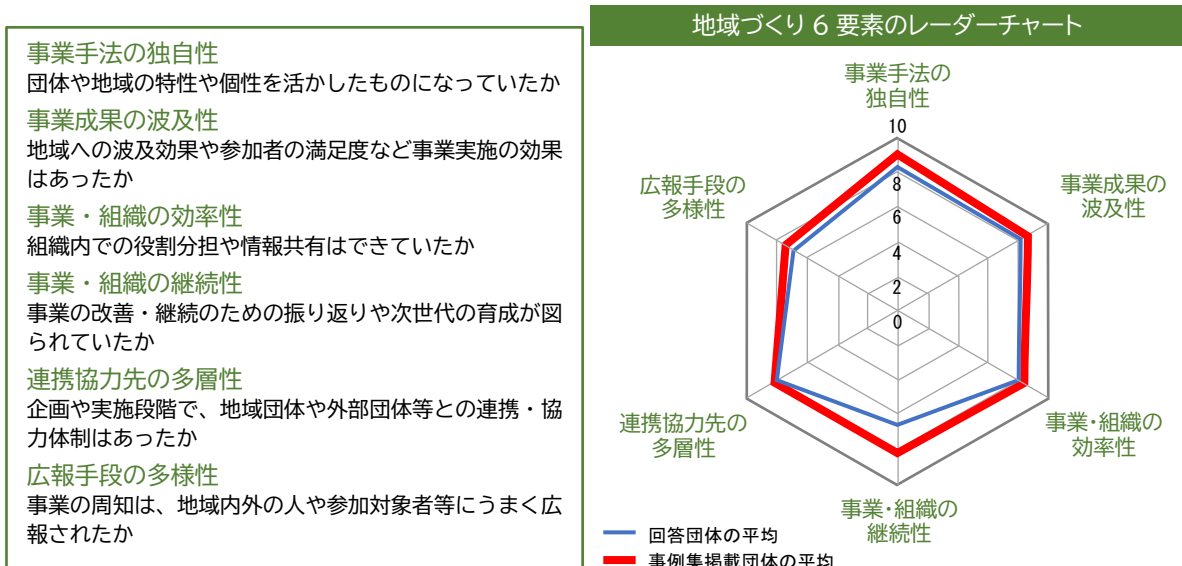
活動を継続・展開していくときに役立つ作業

次のステップへ進むために活動の評価を自ら行ってみる

この事例集を発刊するにあたり、平成30年度（2018年度）と令和元年度（2019年度）に本事業を活用して活動された団体にアンケート調査を実施し、以下の6項目について10段階で自己評価をしていただきました。未回答や6項目の一部に未回答がある団体を除いた54団体の結果をご紹介します。

赤の線が事例集掲載団体（10団体の平均）で、青の線がその他の回答団体（44団体の平均）です。概ね似たような傾向で、事業手法の独自性、広報手段の多様性及び事業の継続性に若干の差が見られます。その中でも、事業・組織の継続性については、熊本県内では令和2年（2020年）2月から拡大した新型コロナウイルス感染症への対応によって差がでてきたのではないかと考えられます。

このように第3者的な目線で、自らの団体の活動をスタッフ同士で評価することは、次のステップに進むときや活動のレベルアップのヒントになります。



活動の内容を情報発信するときに活用いただきたいツール

■熊本県むらづくり課の情報発信サイト

熊本県の農山漁村地域で開催するイベント、グリーンツーリズム情報、研修会や補助事業の募集などの情報を県民の皆様に向けて公式 HP、公式 SNS で随時発信しています。

本事業及び関連する熊本県の事業を活用し、イベント等を開催される際や取り組みの広報を希望される際は、熊本県むらづくり課の公式 HP、公式 SNS を用いて情報発信することもできますので、ぜひご相談ください。



ホームページ「くまもとふるさと応援ねっと」



活動の支援策や参考となる事例、県民の皆様への広報資料など、さまざまな情報を掲載しています。

「くまもとふるさと応援ねっと」で公開している広報資料（一部）



棚田 PR 冊子：HP よりダウンロードできます



棚田からのレター
(棚田継承動画/YouTube)



熊本県公式 SNS

◆Twitter アカウント ID：@kumafuruoen

◆Instagram アカウント ID：@kumafuruoen

「#ふるさとくまもと」で情報発信の輪を広げませんか？

Instagram や Twitter を利用して情報発信をする際に活用できる共通のハッシュタグ「#ふるさとくまもと」をつくりました。

投稿記事を作成する際に、本文の中に「#ふるさとくまもと」を入れていただくことで、同様の活動を行っている方々の情報を瞬時に検索することができるようになり、つながりづくりに役立てることができます。また、「#ふるさとくまもと」の記事を相互共有（シェア、リツイート）することで、より多くの方に情報を発信することができます。

イベントや活動内容等を情報発信する際には、ぜひ、「#ふるさとくまもと」をご活用ください！

【Instagram で情報発信する際に活用できるその他の便利機能】

Instagram には、ハッシュタグの他にも便利な機能があります。その中の1つである「タグ付け」では、投稿記事に、関連するアカウントを紐づけ（アカウント名を表示）することができます。連携団体のアカウントで投稿を行う際に、自身のアカウントをタグ付けしてもらうことで、より多くのユーザーに自身のアカウントのプロフィールを訪れてもらうことができます。